



2024年10月23日

各位

会社名 フジッコ株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 福井 正一
(コード: 2908 東証プライム)
問合せ先 上席執行役員経営企画本部長 尾西 輝昭
電話 078-303-5921

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2024年5月13日に公表した業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正について

2025年3月期第2四半期(中間期)連結業績予想(2024年4月1日~2024年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する中間純利益	1株当たり中間純利益
前回発表予想(A)	百万円 28,800	百万円 670	百万円 800	百万円 560	円 銭 19.67
今回修正予想(B)	28,050	250	450	370	13.00
増減額(B-A)	△750	△420	△350	△190	
増減率(%)	△2.6	△62.7	△43.8	△33.9	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2024年3月期第2四半期)	27,466	660	838	579	20.36

2. 修正理由

2025年3月期第2四半期(中間期)におきましては、豆や昆布製品を中心に積極的な広告宣伝投資により物量を高めて利益を増加させる方針で進めましたが、値引きや販売奨励金等の負担も増えたため、販売増加の効果は限定的なものとなることが予想されます。加えて、材料費や労務費の上昇、物流費の高騰、日配惣菜や通信販売の苦戦等により収益性が低下していることから、2025年3月期第2四半期(中間期)の業績は当初(2024年5月13日の2024年3月期決算発表)予想を下回る見込みであります。

なお、2025年3月期の通期連結業績予想は、当初の2024年3月期決算公表からの変更はありません。

当グループを取り巻く事業環境は、依然として厳しい状況が続いており、コスト上昇に対しては企業努力のみでの吸収が難しく、9月より製品の価格改定を実施しております。第3四半期以降は値上げした製品の販売状況が業績達成のカギを握ることになりますが、最需要期である12月を含め、毎月の製品ごとの施策をしっかりと講じていくことで利益を回復させる方針であります。

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点における入手可能な情報に基づいて算出しておりますが、今後の様々な要因により実際の業績は予想とは異なる結果となる可能性があります。

以上